

にこもぐ宣言（理念編）

～ わたしたちがつむぐ、農業と地域の未来 ～

<はじめに>

わたしたちは、「にこもぐ」。半田とその周辺の地で、花き、畜産、耕種など、多様な農業を営みながら、地域とつながり、人々と交わり、新しい価値を創り出そうとする仲間たちです。わたしたちは、農業が地域や人とのつながりを通じて新たな価値と経済的な活力を生み出す可能性を信じ、農業を単なる生産活動ではなく、人と地域を豊かにする「コミュニティ産業」として捉え直し、ここに、わたしたちが大切にしたいと進むべき道を示します。

<わたしたちの想い>

1. わたしたち『にこもぐ』は

多様な農業を営む一人ひとりが主役となり、地域を元気にし、自らの価値を高めていくための開かれた地域プラットフォームであり、その挑戦と交流の活動すべての総称です。

2. わたしたちは、「見えない価値」をすべての基盤とします

わたしたちは、活動を通じて生まれる笑顔、出会い、語り、共感、信頼といった「見えない価値」を全ての活動の基盤とし、大切に育みます。この豊かな関係性や地域からの理解こそが、わたしたちが生み出す農産品の価値を高め、持続的な経済成果にも繋がっていくと確信しています。

3. わたしたちは、「関係性」から生まれる価値を信じます

人との出会い、語り合い、共に体験することから生まれる温かなつながりが、新しい発想や応援、豊かさの源です。

4. わたしたちは、主体的に連携し、自律的に活動します

自ら考え、行動し、仲間と積極的に連携することで、社会と農業をつなぎ、経済的な自立を目指します。

5. わたしたちは、市民のみなさんと「パートナー」として歩みます

市民のみなさんは、大切なお客様であり、共に地域の農業を楽しみ、支え合い、未来をともに考える仲間として、多様な交流の場を創出し続けます。

6. わたしたちは、開かれた心で、多様な参加を歓迎します

理念に共感するすべての人に公平な機会があり、参加への扉はいつでも開かれています。

7. わたしたちは、行政と「より良い関係」を築きます

行政はわたしたちの伴走者であり、形式にとらわれず本質的な対話と協働を求めています。

8. わたしたちは、基本となる心構えとして

わたしたちは、人として、地域の一員として、誠実であり、感謝を忘れず、法令・倫理を守りながら地域と共に歩みます。

<おわりに>

『にこもぐ』は、まだ始まったばかりの、常に変化し成長していくプラットフォームです。

わたしたち一人ひとりの多様な農業と、多様な仲間との出会いが、この場を豊かにしていきます。

この宣言を胸に、わたしたちはこれからも、にこにこ笑顔で愛で、もぐもぐと食べる喜びをかみしめ、にこにこもぐもぐと温かなつながりを、この地域に広げていくことを誓います。

にこもぐ宣言（行動編）

- 一、わたしたち「にこもぐ」は、農業を通じて地域とつながり、市民との交流を深めることで地域の価値を高める活動を宣言します。
- 一、わたしたちは、農業をコミュニティ産業として捉え、社会的活動と経済的活動を両立させます。
- 一、わたしたちは、地域との連携、市民との交流を通じ、数字に表れない価値を大切に育みます。
- 一、わたしたちは、自律的な農家の連携を促進し、社会と農業をつなぎ、経済的自立を目指します。
- 一、わたしたちは、行政とは建設的に連携しつつ、自律的に地域プラットフォームを育て、参加する全ての農家と市民が相互に成長する環境を創ります。
- 一、わたしたちは、農業を地域生活の一部として広く浸透させるために、積極的に市民と触れ合う場を提供し続けます。
- 一、わたしたちは、公平性を保ち、あらゆる農家に「にこもぐ」の参加機会を開放します。
- 一、わたしたちは、道徳的・倫理的に適切な行動を心がけ、地域社会に良い影響を与え続けます。

この宣言をもって、わたしたちは、この地域で農業に関わるすべての仲間とともに、半田市及び半田市と関わり合う地域の農業価値向上と持続可能な発展に貢献することを約束します。